

草 見 散 香

1989
12号



目 次

☆就任のあいさつ	1
☆館蔵資料紹介 英語による初めての日本紹介	2
☆雑誌「愛」を知りませんか	4
☆M・A ラシネ 衣裳の歴史(1888年)	7
☆ヨンストン「動物図譜」の波紋	10
☆文化・文明・日本	15
☆日本を映す鏡	17
☆「法図連」に関して	20
☆中国哲学書を読みあさった湯川少年—偉人湯川博士を支えた二人の女性—	22
☆図書館業務紹介 「CONNECTING TO OCLC…HELLO HELLO」	26
☆近畿大学逐次刊行物紹介 朝鮮語教育研究	30
☆中央図書館日誌抄・編集後記	31

香散見草

山里の軒はにさけるかさみくさ

色をも香をも誰みはやさん

(葺玉和歌集)

●表紙説明

館蔵

パラデーオ「建築の四書」
ヴェニス 一五七〇年刊

- 8月30日～9月1日
著作権法に関する研究会（於 大阪大学医学部講堂）出席者 辰馬・谷口
- 9月6日～9日
平成元年度大学図書館司書主務者研修会（於 私学会館）出席者 竹内・松本
- 9月25日～26日
1989年度図書館学セミナー（於 関西大学）出席者 永井他8名
- 9月26日～27日
図書館機械化システム研修見学のため電算機センター係員と共に辰馬・牛島・寺尾・津灘 鹿児島大学へ出張

編集後記

- 第50回の記念総大会を無事終了、大急ぎで館報にかかる。夏期休暇に重なり、順調には進まず、一人イライラする。
- 12号は文芸学部に焦点をあて、各学科毎に蔵書紹介をお願いした。文化学科については学科に関連ある文をいただく。
- 館蔵稀観書紹介は総大会の際 特別展観した「東西交渉史関係文献」の中から選んで書いていただく。
稀観書室には未だ調査されていないものが数多く、連日河合教授の奮闘が続く。目録完成はまだまだ先。
- 稀観書の蔵書票お忙しい野口先生に無理に願います。エッチングのすばらしいものが出来て館員一同感激。次号に制作の言葉をいただけたらと楽しみにしている。

編集委員

河合忠信	森上 修	白川信也
久保遊亀江	祝原 豊	

中央図書館日誌抄

第3号は国内外の言語教育の重鎮の執筆で重量感あふれる内容を誇っている。国立国語教育研究所長野元菊雄氏による「外国語教育」芳賀登教授による「日本における朝鮮語教育史」、韓国全南大学校 李敦柱教授による「韓国漢字音の幾種の特徴について」、および韓国忠南大学校 金次均教授の「中世韓国語母音体系とハングル教育」、関光準氏の「韓国語アクセントの音響的特徴について」などは、最新の朝鮮語教育研究の成果といえよう。また、実践面でも、金貞淑の朝鮮語指導の「総合的アプローチに関する一考察」および朴勇俊氏の「日本人の朝鮮語学習における『促進』および『干渉』について」は、朝鮮語教育展開におけるきわめて具体的、実践的な指導法を開発の成果といえよう。

今後とも近畿大学教育研究所発刊の「朝鮮語教育研究」は日本における朝鮮語教育研究開発への力強い前進をしるしていくことが期待される。

(編集委員長 教育研究所講師 金 貞淑)

- 4月1日
後藤文利館長 長期療養のため休職発令
- 4月3日
文芸学部新任教員説明会 (図書関係)
- 4月4日
図書館長代行就任 法学部教授 大原栄一
- 4月6日
新任教員 (全学部) 説明会 (図書関係)
- 4月8日
入学式・文芸学部開学部式及びレセプション
- 4月8日～18日
奈良学舎 (農学部) 図書分館職員、中央館にて研修
- 4月8日
図書館報「香散見草」11号発刊。発送
- 4月20日
奈良学舎 (農学部) 落成式・開学式
- 4月27日
私立大学図書館協会総大会 業者展示打合せ会
- 5月1日～17日
奈良学舎へ農学部図書搬送・排架
- 5月2日
高野山大学・帝塚山学院大学より各1名本学図書整理機械化システム見学
- 5月12日
関西大学図書館視察 (河合教授・久保)
- 5月22日
図書館総大会案内状発送 (308校)
- 5月23日
阪神地区協議会 (於 大阪経済大学)
- 6月1日
旧高等学校男子部校舎書庫転用について業者と打合せ

● 6月6日

平成元年度図書委員下記のとおり決定

平成元年4月1日現在

学部・学科	委員長	委 員	任期	交代月	備 考
法学部	伊藤 (3527)	尾崎・稲本	不定期	不定期	
商経学部	興津 (3622)	林 (良) ・生駒・高島・井上	2年	10月	
教養部	坂本 (3052)	黒川 (人文系) ・坂本 (社会系) 大西 (自然系) ・岩田 (中国語) 楠本・芝 (英語) 坂野 (ドイツ語) ・沼田 (フランス語) 禿 (保健体育)	1年	4月	L L 教室 (3200)
教職教育部	山名 (3028)	山口 (3030)			
文芸学部	川中子 (3369)	村瀬 (文学系) ・菊川 (芸術系) 川中子 (文化系)			
薬学部	竹村 (3809)	田中・伊藤 (敏) ・高木 大規・市田・岡部・伊藤 (吉)	1年	4月	
短期大学	木本 (5507)	植嶋	1年	4月	
数・物	多賀 (4209)	田中 (4081)	1年	9月	
化学		高木 (4106)			
応化		計良 (4163)			
機械		石垣 (4211)			
土木		谷平 (4652)			
電気		林 (4311)			
原子炉		内田 (4352)			
金属		米田 (4452)			
建築		吉田 (4508)			
電子		伊藤 (4560)			
経営		浅井 (第一) (4617), 高橋 (第二) (4600)			
共通A		三浦 (4022)			
共通B		湯浅 (4062)			
共通C		(多賀)			
比較法		石田 (3537)			
労研		小槻 (3683)			
職研	広井 (2810)				
環境研	山下 (2801)				
原研	窪田 (4409)	古賀	1年	10月	
共同センター	林 (4104)	大槻 (3815) ・森田 (3900)			
世界研	須賀 (3632)				
教育研		小山 (2817)			
人権研		佐々野 (2816)			
産法研	播磨 (3517)				
民俗研		野本 (3361)			
有害物質		新名 (2820)			
総文研	川中子 (3369)				

(内線番号他)

● 6月10日～11日

第6回図書館情報サービス研究会（於 大阪私立労働会館）「OCLC利用の実情」の演題で整理第二課寺嶋直子 研究発表（発表内容はP26～P29に掲載）

● 6月10日～11日

東西交渉史関係文献抄展（於 大阪阪急ターミナルビル17階）に本学中央図書館所蔵稀観書50点出展。初の一般公開。

展観書目録

1. オルコック「大君の都」 ロンドン 1863年
2. アマチ「伊達政宗遣欧使節記」 ローマ 1615年
3. ブラウ「世界地図帳 第十一巻 アジア地図」 アムステルダム 1663年
4. ブール「聖ザビエルの生涯」 バリ 1787年
5. カルデム「日本殉教精華」 ローマ 1646年
6. カロン「日本大王国志」 アムステルダム 1648年
7. チェンバレン「英訳古事記」 神戸 1932年
8. 「耶蘇会士日本通信 ヴァリニャーノ・フロイス書簡 1589-90」 ローマ1593年
9. クラッセ「日本西教史」 バリ 1715年
10. デ・サンデ「天正遣欧少年使節見聞対話録」 マカオ 1590年
11. イーデン「西および東インド旅行記」 ロンドン 1577年
12. アコスタ「東洋耶蘇会士日本通信」 バリ 1572年
13. ファリア・イ・スーサ「ポルトガル領アジア」 リスボン 1666-75年
14. ゴルヴニン「日本幽囚記」 ベテルブルグ 1851年
15. ゲレイロ「耶蘇会布教史」 リスボン 1611年
16. グアルティエーリ「天正遣欧少年使節記」 ヴェニス 1586年
17. グアルティエーリ「天正遣欧少年使節記」（ドイツ語版）ディリンゲン 1587年
18. ホークス「ヘリー提督日本遠征記」 ワシントン 1856年
19. ヘイ「耶蘇会士書簡集」 アントワープ 1605年
20. ハイネ「日本誌」 ライプツィヒ（1860年）
21. ホフマン「日本語文法」 ライデン 1868年
22. 「1588年 ルイス・フロイス日本通信」 ディリンゲン 1590年
23. ヨンストン「動物図録」 アムステルダム 1660年
24. ケンベル「日本誌」 ロンドン 1727年
25. ケンベル「日本植物誌」 ロンドン 1791年
26. クルーゼンシュテルン「世界周航記」 ロンドン 1813年
27. グルムス「解剖図録」 アムステルダム 1734年
28. リンスホーテン「東方案内記」 ロンドン 1598年
29. マッフエイ「耶蘇会士書簡集」 ケルン 1574年
30. マルコ・ポーロ「東方見聞録」 バリ 1556年
31. マリーニ「耶蘇会布教録」 ローマ 1663年
32. メドハースト「英和・和英辞典」 バタヴィア 1830年
33. メチニコフ「帝國日本」 ジュネーブ 1881年
34. モンターヌス「奉使日本紀行」 アムステルダム 1680年

35. モラエス「大日本」 リスボン 1897年
36. オリファント「エルギン卿中国・日本使節記」 ロンドン 1859年
37. バジェス「日本キリスト教史」 バリ 1869-70年
38. ビネイラ「日本史」 バリ 1618年
39. ピント「遍歴記」 リスボン 1614年
40. ボンベ「日本滞在記」 ライデン 1867年
41. シーボルト「日本」 ライデン 1832年
42. 為永春水「仏訳いろは文庫」 バリ 1882年
43. ツンベルグ「アフリカ・ヨーロッパ・アジア旅行記」ウプサラ 1788-93年
44. ティチング「日本風俗図説」 ヘーグ 1824-25年
45. トレ・イ・セヴィル「聖ザビエル伝」 リスボン 1674年
46. トルセリニ「聖ザビエルの生涯」 ポロニア 1746年
47. ヴァレニウス「日本王国誌」 アムステルダム 1649年
48. 「天正少年使節ローマ法王接見記」 アウグスブルグ 1585年
49. ザビエル「耶蘇会士東インド通信集」 ルーバン 1566年
50. 西洋古版日本・アジア地図
 1. プトレマイオス「中国・日本」 ウィーン 1522-41年
 2. ミュンスター「アジア」 パーゼル 1540-52年
 3. オリテリウス「アジア」 アントワープ 1570年
 4. テセイラ「日本」 アントワープ 1595年

● 6月15日

平成元年度第1回阪神地区相互利用協定登録加盟館担当者連絡会（於 神戸女学院大学）出席者 牛島

● 6月24日

私立大学図書館協会総大会参加申込みメット申込校197校401名

● 6月27日～29日

専門図書館実務者基礎講座（於 NTT大阪会館）出席者 久保

● 7月4日

平成元年度第1回阪神地区機械化研究会（於 関西学院大学）出席者 辰馬・牛島

● 7月4日

農学部資産等移管打合せ

● 7月5日

総大会資料等作成開始

● 7月8日

ライブラリーオートメーション研究会（於 仏教大学）出席者 永井・中川

● 7月11日

第7回学術情報センター・シンポジウム（於 日本学術会議講堂）出席者 牛島・谷口・泉野

- 7月22日
整理技術研究グループ研究会（於 桃山学院大学）
- 7月24日
総大会打合せ
- 7月25日
稀観書展示目録出来上り
- 7月28日
文芸学部 野口明美助教授（彫塑）に依頼していた稀観書の蔵書票出来上り、バリのアトリエより届く。No.1はデ・サンデ「天正遣欧少年使節見聞対話録」マカオ1590年に貼る。

- 7月28日～8月12日
平成元年度(夏期)通信教育部図書館実習(12名)
実習日程

実習日	担当課・係	担当者	実習場所
7.28(金)	庶務・稀観書	竹内・河合教授	5 F
29(土)	参考業務	埜上教授	4 F
8.4(金)	〃	牛島他1名	3 F
5(土)	逐次刊行物	永井他3名	6 F
7(月)	和書	中尾他5名	〃
8(火)	和書・洋書	中尾・祝原	〃
9(水)	洋書	祝原他7名	〃
10(木)	閲覧	広田他3名	3 F
11(金)	〃	〃	〃
12(土)	閲覧・庶務	〃・竹内	3 F・5 F

- 7月29日
総大会最終打合せ
- 7月30日～31日
総大会会場及び稀観書展会場設営
- 7月31日
機械化委員会 午前（於 近畿大学）

- 7月31日
東西合同役員会 午後（於 近畿大学）
- 8月1日～3日
平成元年度（第50回）私立大学図書館協会
総大会・研究会開催（於 近畿大学）
日程等下記の通り
平成元年度（第50回）私立大学図書館協会総大会・研究会

日 程 表

8月1日(火) 総大会		8月2日(水) 研究会		8月3日(木) 見学研修会	
9:00	受付開始	9:00	受付開始	10:00	現地集合
10:00	オリエンテーション	10:00	研究会	14:30	(終了)
10:10	開会式	12:00	(昼食)		
11:00	記念講演	13:20	研究会		
12:10	(昼食)	14:50	(休憩)		
13:30	総会	15:00	研究会		
15:00	講演	16:55	閉会式		
18:00	懇親会	17:20	(終了)		
20:30	(終了)				

総大会・研究会メインテーマ

「図書館機能の充実に向けて
—大学サバイバル時代の図書館—

第1日（8月1日）

・第50回記念講演 [11:00～12:00]

「最近20年における私立大学図書館の歩み」

講 師： 東横学園短期大学学長 高島 正夫
(元 慶應義塾大学三田情報センター所長)

・講 演 [15:00～16:30]

「熊野のはなし」

講演者： 国際日本文化研究センター所長 梅原 猛

第2日（8月2日）

研究会 [10:00～16:30]

(1) 研究報告 [10:00～12:00]

「第4回日米大学図書館会議報告」

報告代表者：立教大学図書館整理課目録係長 牛崎 進

「北米の学術図書館を中心とした
情報システムの現状」

慶應義塾大学日吉情報センター課長代理 樋口 恵子

(2) 講 演 [13:20～14:50]

「大学経営の中における図書館の役割」

—図書館機能はどうあるべきか—

講 師： 早稲田大学常任理事 濱田 泰三

(3) パネルディスカッション [15:00～16:50]

「図書館機能の充実に向けて」

司 会： 麗澤大学図書館 事務長 度会 和三

パネリスト： 慶應義塾大学研究・教育情報センター

本部事務室室長 澁川 雅俊

芝浦工業大学図書館館長 石黒 哲郎

中部大学附属三浦記念図書館事務部長 光斎 重治

学校法人大阪経済大学理事 玉岡 浩

岡山理科大学図書館事務長 衛藤 廣隆

福岡大学図書館図書一課長 藤木 勝

第3日 (8月3日)

見学研修 (10:00 ~ 14:30)

現地集合 (興福寺 五重塔西側)

1. 興福寺国宝館

展示: 銅燈台火袋 4面、日本靈異記 上 一卷

春日版「成唯識論述記」第九 版木 建久6(1195)

年刻

春日版「成唯識論述記」第十 卷子本

その他

2. 奈良県立美術館

「浮世絵さまざま展」

奈良県立美術館所蔵の浮世絵から、肉筆・版画を併せて

その様々な様式・形態・テーマ等を分類して紹介し、

浮世絵の全体像を理解・鑑賞

併催 近畿大学中央図書館所蔵稀観書展

テーマ: 「人類の文化を築いた名著百選」

附 東西交渉史関係文献抄

日時: 平成元年度8月1日(火) ~ 8月2日(水)

午前9:00 ~ 午後4:00

場所: 十一月ホール(小ホール)

説明者: 近畿大学短期大学部教授

近畿大学中央図書館稀観書室(兼任) 河合忠信

展覧書目録

(邦訳書名の後に版次の記載なき書はすべて初版)

1. ハリス 「学術辞典、あるいは万有英語学芸辞典」 ロンドン 1704年
2. アウグスティヌス 「神の国」 (インキュナブラ) ヴェニス 1475年
3. ベーコン 「新機関」 ライデン 1645年
4. バークリ 「人間知識の原理」 第二版 ロンドン 1734年
5. 「ドイツ語聖書」 (インキュナブラ) ニュールンベルグ 1483年
6. ポエティウス 「哲学の慰め」 (インキュナブラ) ダウエントリア 1497年
7. バトラー 「宗教の類比」 ロンドン 1736年
8. カンパネラ 「太陽の国」 フランクフルト 1623年
9. デカルト 「哲学の原理」 アムステルダム 1644年
10. フィフテ 「ドイツ国民に告ぐ」 ベルリン 1808年
11. フォイエルバッハ 「キリスト教の本質」 ライプツィヒ 1841年
12. ヘーゲル 「論理学」 ニュールンベルグ 1812~16年
13. カント 「判断力批判」 ベルリン 1790年
14. キエルケゴール 「あれかこれか」 コペンハーゲン 1843年
15. モンテーニュ 「随想録」 ボルドー 1580年
16. バスカル 「田舎人への手紙」 バリ 1656~7年
17. バスカル 「瞑想録」 バリ 1670年
18. ベン 「苦難なければ栄冠なし」 ロンドン 1669年
19. ショーベンハウアー 「自然における意志について」 フランクフルト 1836年
20. ショーベンハウアー 「道徳の根底」 フランクフルト 1841年

21. スピノザ 「神学政治論」 ハンブルグ 1670年
22. トーマス・アキナス 「神学大全」 (インキュナブラ) マインツ 1471年
23. テインダル 「テインダル訳新約聖書」 ファクシミリ版 ロンドン 1976年
24. ペルゴメンシス 「年代記補遺」 (インキュナブラ) ヴェニス 1486年
25. メラ 「コスモグラフィア」 (インキュナブラ) ヴェニス 1478年
26. ブトレマイオス 「地理書」 ヴェニス 1511年
27. ローリー 「世界史」 ロンドン 1614年
28. シェーデル・ハルトマン 「年代記」 (インキュナブラ) ニュールンベルグ 1493年
29. ツキジデス 「歴史」 (インキュナブラ) トレビン 1483年
30. ブラクトン 「英国法律慣習論」 ロンドン 1569年
31. グロティウス 「戦争と平和の法」 バリ 1625年
32. ヘーゲル 「法の哲学」 ベルリン 1821年
33. ホッブス 「リヴァイアサン、あるいは教会的および政治的コモンウェルスの素材、形体および権力」 ロンドン 1651年
34. ユステイニアヌス 「法学提要」 (インキュナブラ) ヴェニス Ga. 1478年
35. ユステイニアヌス 「学説彙纂」 (インキュナブラ) ヴェニス 1491年
36. マキャヴェリ 「君主論」 フィレンツェ 1532年
37. マルコム 「簿記論」 ロンドン 1731年
38. マルサス 「人口論」 第二版 ロンドン 1803年
39. マルクス 「資本論」 ハンブルグ 1867~97年
40. マルクス 「資本論」 仏訳初版 バリ [1872年]
41. ミラボー 「租説論」 バリ 1761年
42. モンテスキュー 「法の精神」 ジュネーブ [1748年]
43. マン 「外国貿易によるイギリスの財宝」 ロンドン 1664年
44. ベテイ 「政治算術」 ロンドン 1691年
45. リカード 「経済学および課税の原理」 ロンドン 1817年
46. スミス 「国富論」 ロンドン 1776年
47. タリエンテ 「商業簿記」 ヴェニス 1544年
48. パホーヘン 「母権論」 シュツガルト 1861年
49. ヒトラー 「わが闘争」 著者旧蔵書 ミュンヘン 1925~7年
50. レーニン 「一步前進二歩後退」 ジュネーブ 1904年
51. マンデヴィル 「蜂の寓話」 ロンドン 1714年
52. マルクス・エンゲルス 「共産党宣言」 新版 ライプツィヒ 1872年
53. ミル 「自由論」 ロンドン 1859年
54. モーア 「社会の最善政体とユートピア新島についての楽しい有益な黄金の小著」 バーゼル 1518年
55. オーエン 「社会に関する新見解」 ロンドン 1813年
56. ベスタロッチ 「ゲルトルートはいかにしてその子を教えるか」 ベルン 1801年
57. ロベスピエール 「国民義勇軍の編成に関する講演」 (校正本) 1791年

58. ルソー 「人間不平等起源論」 アムステルダム 1755年
 59. ルソー 「社会契約論」 アムステルダム 1762年
 60. コペルニクス 「天体の回転について」 ニュールンベルグ 1543年
 61. キュリー、マリー 「放射能に関する論考」 パリ 1910年
 62. ダーウイン 「種の起源」 ロンドン 1859年
 63. アインシュタイン 「一般相対性理論の基礎」 ライプツィヒ 1916年
 64. ユークリッド 「幾何学原論」 (インキュナブラ) ヴェニス 1482年
 65. フランクリン 「電気に関する実験と観察」 ロンドン 1751年
 66. ファラデー 「電気実験研究」 ロンドン 1832~43年
 67. ガリレオ ガリレイ 「新科学対話」 ライデン 1638年
 68. ガリレオ ガリレイ 「太陽黒点論」 ローマ 1613年
 69. ガリレオ ガリレイ 「二つの宇宙体系についての対話」 フィレンツェ 1632年
 70. ガウス 「天体運行論」 ハンブルグ 1809年
 71. ホンテリウス 「宇宙論入門」 チューリヒ 1573年
 72. フンボルト 「コスモス」 シュツトガルト 1845~62年
 73. ホイヘンス 「振り時計」 パリ 1673年
 74. ケプラー 「新天文学」 ハイデルベルグ1609年
 75. ラボアジエ 「科学命名法」 パリ 1787年
 76. マックスウエル 「電気磁気学」 オックスフォード 1873年
 77. ニュートン 「自然哲学の数学的原理」 (プリンキピア) ロンドン 1687年
 78. ニュートン 「光学」 ロンドン 1704年
 79. レジオモンターヌス 「アルマゲスタ注釈」 (インキュナブラ) ヴェニス 1496年
 80. テーラー 「科学的管理法」 ニューヨーク 1911年
 81. ヘルナール 「神経生理・病理学」 パリ 1858年
 82. ゴールドン 「指紋」 ロンドン 1892年
 83. ジェンナー 「牛痘の原因および効能に関する研究」 ロンドン 1798年
 84. ナイティンゲール 「看護の体制」 リヴァプール 1865年
 85 a. ヴェザリウス 「ヴェザリウス著作集：解剖学と外科学」 ライデン 1725年
 85. ヴェザリウス 「人体の構造について」 バーゼル 1543年
 86. フィルヒョー 「細胞病理学」 ベルリン 1858年
 87. コベット 「農村騎行」 ロンドン 1830年
 88. パラーディオ 「建築の四書」 ヴェニス 1570年
 89. セルリオ 「建築の書」 ヴェニス 1566年
 90. タル 「新馬耕農法」 ロンドン 1731年
 91. ワット 「ワットの機械発明の起源と進歩」 ロンドン 1854年
 92. アンデルセン 「ドライデン」 著書署名入献呈辞附 コペンハーゲン 1868年
 93. ボードレール 「悪の華」 パリ 1857年
 94. デイケンズ 「二都物語」 ロンドン 1859年
 95. ハイネ 「歌の本」 ハンブルグ 1827年

96. フンボルト 「人間の言語構造の相違性とその人類の精神的発展に及ぼす影響について」 ベルリン 1836年
 97. イブセン 「人形の家」 コペンハーゲン 1879年
 98. ジョンソン 「英語辞典」 ロンドン 1755年
 99. キーツ 「処女詩集」 ロンドン 1817年
 100. ストー 「アングル・トムの小屋」 ロンドン 1852年
 101. ボー 「マラルメ訳 ボー詩集」 ブラッセル 1888年
 102. シェイクスピア 「喜劇、史劇、そして悲劇」 フォースフォリオ ロンドン 1685年
 その他特別出品 Extra -exhibited
 ●1. ナポレオン 「エジプト誌」 パリ 1809~22年
 ●2. 「聖務日課書」 写本 フランダース 1450年頃写
 ●3. ヴェルレーヌ 「艶なる宴」 総ヴェラム紙 手彩色細密画入写本 サンゴルスキー装幀 ロンドン
 ●4. 「つの本」 イギリス 16世紀初
 ●東西交渉史関係文献抄
 デ・サンデ 「天正遣欧少年使節見聞対話録」 マカオ 1590年 他13点
 ●欧州古版日本地図 Maps of Japan printed in Europe
 プレトレマイオス 「中国・日本」 ウイーン 1522~41年 他9点
 以上

参加大学 198校

参加者 401名

欠席校 1校

永年勤続表彰者 86名

語学センター見学者 約200名

図書館見学者 約250名

盛会裡に終了

●8月2日

UTALS ユーザー会 17時~20時 (於 近畿大学) 出席者 松本

●8月8日

8月10日~15日 所沢市で催される「ニュートンと子供の科学展」(ニュートンピピン・キャンペーン委員会主催)に本館所蔵の稀観書を貸出す。(本年1月長野市にて展示したものと同日)本日搬出

●8月18日

信越放送より稀観書返却 (所沢で展示したもの)

●8月21日

私立大学協会「利用者教育部会」(於 私学会館)

●8月20日~29日

喜多副館長 IFLA及びIALA出席 (於 パリ国際会議場)

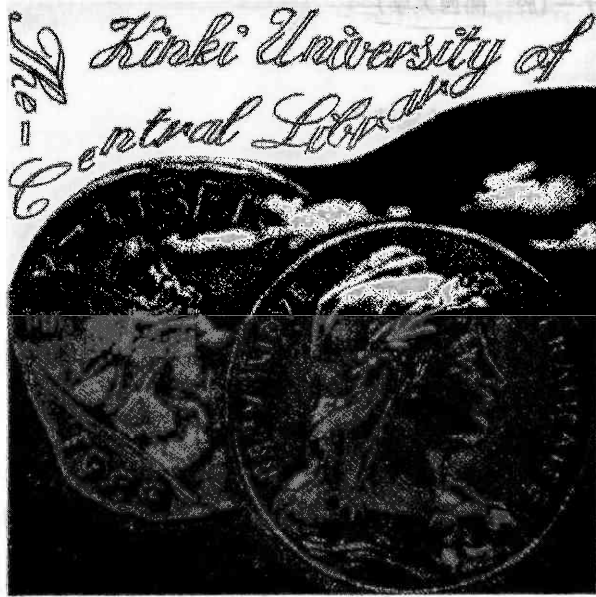
- 8月30日～9月1日
著作権法に関する研究会（於 大阪大学医学部講堂）出席者 辰馬・谷口
- 9月6日～9日
平成元年度大学図書館司書主務者研修会（於 私学会館）出席者 竹内・松本
- 9月25日～26日
1989年度図書館学セミナー（於 関西大学）出席者 永井他8名
- 9月26日～27日
図書館機械化システム研修見学のため電算機センター係員と共に辰馬・牛島・寺尾・津灘 鹿児島大学へ出張

編集後記

- 第50回の記念総大会を無事終了、大急ぎで館報にかかる。夏期休暇に重なり、順調には進まず、一人イライラする。
- 12号は文芸学部に焦点をあて、各学科毎に蔵書紹介をお願いした。文化学科については学科に関連ある文をいただく。
- 館蔵稀観書紹介は総大会の際 特別展観した「東西交渉史関係文献」の中から選んで書いていただく。
稀観書室には未だ調査されていないものが数多く、連日河合教授の奮闘が続く。目録完成はまだまだ先。
- 稀観書の蔵書票お忙しい野口先生に無理に願います。エッチングのすばらしいものが出来て館員一同感激。次号に制作の言葉をいただけたらと楽しみにしている。

編集委員

河合忠信	森上 修	白川信也
久保遊亀江	祝原 豊	



66/200 Paris 1989 A. N. G. H.

野口明美助教授制作 稀観書蔵書票

近畿大学中央図書館報 香散見草 12号

1989年10月発行

編集・発行 近畿大学中央図書館

〒577 東大阪市小若江3丁目4番1号

TEL・(06)721-2332